

富山オリジナルの色ガラスをつくる

富山市は、「ガラスの街 富山」を目指して、ガラス作家の養成や市民にガラスを楽しんでもらうための企画を進めています。

最近、日本の各地にガラス工房が設置されていますが、その多くは観光資源としてのガラス工房です。その中で、芸術性・工芸性を前面に掲げて独自の道を歩んでいるのが「富山のガラス」です。「富山のガラス」を他の地域からさらに際立たせるためには、富山独自のものをもつ必要があります。このカフェでは、富山大学理学部と富山ガラス工房が共同して開発してきた富山オリジナルの色ガラスを紹介すると共に、ガラスの着色法とその原理について分かりやすく解説します。

サイエンス
カフェとやま
第2回
sctoyama.jp



3月20日(水・祝)
午後3時～4時30分

富山まちなか研究室
MAG.net



ーゲストー

金森 寛 さん (富山大学)
野田 雄一 さん (富山ガラス工房・富山ガラス造形研究所)

定員： 20名
対象： 大人も子供も
参加費： 300円 (飲み物代)
申し込： サイエンスカフェとやまの
ホームページから
<http://sctoyama.jp>

